

令和 5 年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

| | | | | | |
|------|----|-----|----------|-----|------|
| 学校番号 | 44 | 学校名 | 焼津水産高等学校 | 記載者 | 向井 稔 |
|------|----|-----|----------|-----|------|

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

| | 取組目標 | 成果目標 | 自己評価 | 関係者評価 | 意見 |
|---|--|---|------|-------|--|
| ア | 「基礎的学力」、「自己理解力」、「将来設計力」、「社会適応力」、「危機管理能力」等を備えた人材の育成 | 【教務課】 ・「授業が理解できた」と答える生徒8割以上 ・一日の家庭学習時間(平日)60分以上の生徒8割以上 ・到達度テストの単元正答率8割以上 ・月1回以上、小テストの実施及び表彰制度の実施 | B | B | 家庭学習の課題対策。達成状況には数字を記入し判断しやすいようにしてほしい。授業の内容が理解できるということは、先生方の教え方が良いということだと思いますが、家庭学習については参考までですが、令和5年度家庭が収集時間は107分でした。もう少しバランスの良い学習スケジュールを考える必要があると思います。学習時間の安定化を望む。 |
| | | 【企画研修課】 ・公開授業週間 年1回以上 ・同集団の授業評価年2回 ・授業研究グループによる授業実践、相互評価の実施 ・ICT活用等の校内研修年2回実施 | A | A | 企画研修が全て実施できたことは、とても良いことでした。AI、DXリテラシーの向上は今後必要となると思われる。 |
| | | 【進路課】 ・全学年を対象進路ガイダンス 年2回以上実施 ・全生徒を対象 進路希望調査個別面談の実施 ・就職/進学者の追跡調査の実施 在校生への還元 | B | B | 就職、進学者の追跡調査は在校生にとって参考になるので、ぜひやってほしいです。 |
| | | 【生徒課】 ・水高カードの発行枚数 前年比-10% ・進んで挨拶ができる生徒9割以上 | B | B | 校舎建て替えもあったなか、重大事故0件はA評価でよいと思います。 |

様式第5号

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 【保健課・各学科】 ・実習、授業における重大事故発生件数0件 ・学期ごと、施設・設備等の安全点検を実施 | B | B | メンタル強化、状態把握が必要。 |
| イ | 将来のスペシャリストとして、確かな知識と技能の定着、職業人としての「志」の育成 | 【進路課・各学科】 ・2年生対象インターンシップ参加率 100% ・デュアルシステムによる企業研修参加生徒数 前年比+10% ・3年生 進路実現 100% ・学科関連企業等への就職、進学率 85%以上 | B | B | |
| ウ | 地域の発展を見据えて、全国・世界に羽ばたくグローバル人材の育成 | 【教務課】 ・短期海外留学等の派遣者数 1人以上(継続) | A | A | グローバル人材の育成はもっと必要なことだと思います。日本人の世界共通とされる英語力は中国、韓国、台湾、ベトナムよりも低いのが現状です。積極的な支援は不可欠なことです。 |
| エ | 「自己肯定感」の向上、「多様な価値観を共有」できる豊かな人間性を育む | 【生徒課】 ・部活動加入生徒の割合100% ・「自分が成長した」と実感できる生徒 8割以上 ・生徒による主体的な企画、運営が行われている ・社会貢献活動等に生徒が積極的に参加している | B | B | 成長の自己認識が80%弱に終わり残念。B評価になるも、Aに近いと思います。 |
| | | 【図書課】 ・生徒貸出冊数 3冊以上(年間一人平均) ・朝読書の推奨 ・図書委員会によるイベントの企画、開催年2回以上 | B | B | |

| | | | | | |
|---|---------------------------|--|---|---|--|
| オ | 健康な心身の育成及び「自他の安全を守る」意識の醸成 | 【総務課】 ・防災、津波避難訓練 年2回実施 ・「災害時に適切な行動がとれる」と答える生徒8割以上 | B | A | 適切な行動 96.6%と高レベルにあることは評価できる。A評価でよいと思います。 |
| | | 【保健課】 ・保健だより発行 年6回以上 ・薬学講座、熱中症予防講座の実施 | A | A | |
| | | 【相談室】 ・「気軽に相談できる教職員がいる」と答える生徒8割以上 ・担任、学年、保健室、相談室と連携したサポート会議の開催 ・SC(スクールカウンセラー)の活用、外部専門機関との連携強化 | A | A | 生徒の性格もそれぞれなので8割以上が相談できるのなら、十分ではないでしょうか。 |
| カ | 学校経営基盤確立のための諸施策の推進 | 【教務課・総務課】 ・学校HP、学校公開、マスメディア等を活用した情報発信の実践 ・SNS等を活用した保護者との連絡体制の研究、PTAの広報広聴活動の充実 | A | A | 十分結果が出ていると思う。 |
| | | 【各学科】 ・地域や異校種と積極的な交流の実施 ・企業や大学等と連携した教育プログラムの開発 | A | A | |
| | | 【管理職】 ・法令順守、誇りと使命感の涵養が図られている ・組織全体で業務の効率化、働きやすい職場づくりに取り組んでいる | B | B | |

様式第5号

| | | | | | |
|--|--|---|---|---|-----------------------------------|
| | | <p>【事務室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正で効率的な予算執行がなされている ・施設設備の定期点検、必要に応じた修繕がなされている | A | A | <p>全てにおいて予定通りに進行できてよかったと思います。</p> |
|--|--|---|---|---|-----------------------------------|